

## カブドットコム証券、アシスト提供の システム可視化・影響分析ソリューション「ChangeMiner」を採用

～保守開発生産性向上のためのデファクトツールとして優先度の高いシステムから順次適用～

株式会社アシスト(本社:東京都千代田区、URL:<https://www.ashisuto.co.jp/>、以下:アシスト)は、アシストが提供するシステムの可視化・影響分析ソリューション「ChangeMiner」(開発元:ジーティーワン株式会社)が、カブドットコム証券株式会社(本社:東京都千代田区、URL:<https://kabu.com/>、以下:カブドットコム証券)における保守開発生産性向上のためのデファクトツールとして採用されたことを発表します。

### ●カブドットコム証券におけるシステム改修課題

三菱 UFJ フィナンシャル・グループ(MUFG グループ)のネット金融サービスの中核会社であるカブドットコム証券は、大手ネット証券唯一の「完全システム内製化」を大きな特徴とし、バックシステムからフロントシステムまでを自社開発および運用することにより、特色あるサービス展開と高い経営効率性を同時に実現しています。

インターネット証券会社である同社は、瞬時に大量の注文処理を実施しなければならないことに加え、システム障害や事務ミスなどにより注文処理が遅延し顧客に不利益が生じることのないよう、一定条件に基づくサービス品質保証制度(SLA)を設けていることから、特に、システムの正確性や、システム障害時の迅速な復旧は最重要事項となっています。

加えて、新商品・サービスの投入、法改正への対応、他システムとの連携など様々な理由により、数多くのシステムに対し継続的に機能追加や仕様変更が行われることでシステムは複雑化し、開発要員の交代などによりアプリケーション全体の把握や改修に影響する箇所の迅速な見極めが非常に難しくなっていることが大きな課題となっていました。現行の仕様や正確性が不明なまま改修プロジェクトが進行すれば、テスト工程の最終段階で問題を回避しなければならず、手戻りも発生することから、システム改修時の影響分析を迅速に実施したいという要望が高まっていました。

### ●正確かつ迅速な影響分析のために「ChangeMiner」を採用

「ChangeMiner」はアプリケーションに対する構造・関連分析、フロー分析および履歴管理をサポートするシステム可視化・影響分析ソリューションです。

カブドットコム証券では、2018年11月にアシストが提案した ChangeMiner が影響分析の工数削減、正確性の把握に最適と判断し、12月より1ヵ月間 PoC を実施しました。PoC では、データがどの機能で作成(Create)、参照(Read)、更新(Update)、削除>Delete)されるかをマトリックス形式で表現した CRUD 図が常に最新の状態で入手できることや、プログラム間の関連性が関数も含め可視化できる点などを高く評価し、ChangeMiner を正式に採用することを決定しました。

### ●今後の展開

カブドットコム証券では、2019年4月以降、優先度の高いシステムから順次 ChangeMiner を保守開発生産性向上のためのデファクトツールとして利用し、影響分析を迅速化することで、正確かつ迅速なシステム改修を目指します。

## ■「ChangeMiner」について

「ChangeMiner」は、複雑なシステム情報を収集して分析、プログラムやデータベース間の関連を可視化します。現状分析はもちろん、変更による障害予防や影響分析を実現、開発、保守の生産性を大きく向上させます。

## ■ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社アシスト 広報担当:田口

TEL:03-5276-5850 URL:<https://www.ashisuto.co.jp/contact/press/>

## ■「ChangeMiner」に関するお問い合わせ

株式会社アシスト 社長室 担当:橋本

TEL:03-5276-3621

URL:<https://www.ashisuto.co.jp/changeminer/>

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

※ ニュースリリースに記載された製品／サービスの内容、価格、仕様、お問い合わせなどは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。